

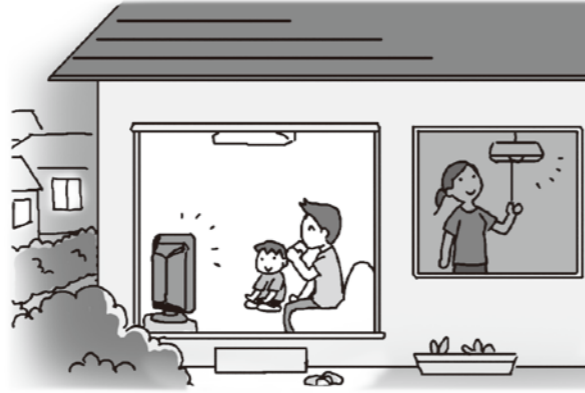
●照明は点灯時間を短くしましょう！

省エネ効果 54Wの白熱電球1灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合

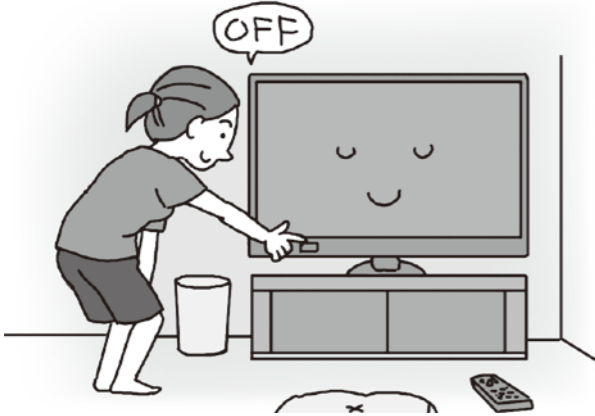
→年間で、電気使用量19.71kWhの省エネ。
CO₂削減量：6.9kg。約430円の節約。

◎さらに効果をあげるには…

- 誰もいない部屋の電気は消す。
- 照明器具をこまめに掃除する。
- 白熱電球を電球型蛍光灯に交換する。



●テレビを見ないときは消しましょう！



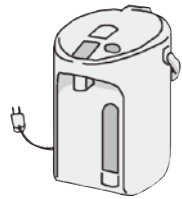
省エネ効果 1日1時間テレビ(20インチ:液晶)を見る時間を減らした場合

→年間で、電気使用量15.00kWhの省エネ。
CO₂削減量：5.3kg。約330円の節約。

◎さらに効果をあげるには…

- 消すときは主電源を切る。
- 週に一度は画面を掃除する。
- 画面は明るすぎないように調節する。
- 音量は必要以上に大きくしない。

〈そのほかの取り組み〉



電気ポット

長時間使用しないときはプラグを抜く。



ガスコンロ

炎が鍋底からはみ出さないように調節する。



ふる給湯器

シャワーは流したままにしない。



洗濯機

洗濯物はまとめて洗う。



自動車

ゆるやかな発進を心がける。

電気のもたを最大限に省き、無理なくできる範囲の省エネを

私は、県の地球温暖化防止活動推進員として、省エネ等に関する講演活動などを通して、地球温暖化防止を呼びかけています。

皆さんが日ごろから使っている電気に、ムダはありませんか。たとえば、使わない電化製品のプラグ。コンセントに差したままだと、電力を消費し続けることとなります。まずは家の中を見渡し、電気のムダ使いがないか点検をしてみましょう。

一方で、節電のためにエアコンの使用そのものを我慢するといった行は、健康に悪影響を及ぼす場合がありますので、注意が必要です。

このように、電気のムダを最大限に省きながら、無理なくできる範囲の省エネに取り組むことが、大切であるといえます。



熊本県地球温暖化防止活動推進員
天草市環境審議会委員
大手 信子 さん

【問い合わせ先】 本庁・環境課環境政策係 ☎1111内線1283

家庭でできる

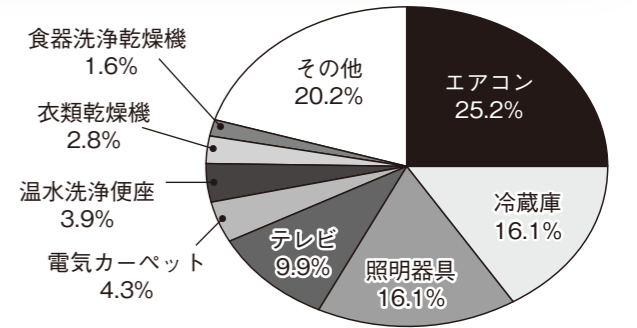
夏の省エネ!

家族が集まる機会が多くなる夏休み期間中は、暑さも手伝いエネルギー使用量が多くなりがちです。

そこで今号では、環境にやさしく家計にもやさしい、「家庭でできる省エネルギー(省エネ)」について紹介します。

■家庭ではどんなものに電力がたくさん使われているの?

右のグラフは、家庭で消費されている電力量の割合で、その約7割がエアコンと冷蔵庫、照明器具、テレビによるものであることがわかります。このことから、家庭で取り組む省エネ対策としては、これらの電化製品の消費電力量を抑えることが重要であるといえます。



出典：資源エネルギー庁

●冷房は必要なときだけ使い、温度は28℃を目安に設定しましょう!

省エネ効果 外気温が31℃のとき、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間：9時間/日)

→年間で、電気使用量30.24kWhの省エネ。
CO₂削減量：10.6kg。約670円の節約。

◎さらに効果をあげるには…

- ドアや窓の開閉を少なくする。
- レースのカーテンやすだれなどで日差しをカットする。
- 扇風機をいっしょに使う。
- フィルターの掃除をする。
- 室外機の周りに物を置かない。
- エアコンを使用する部屋を少なくする。



●冷蔵庫にはものを詰め込みすぎないようにしましょう!



省エネ効果 詰め込んだ場合と、半分にした場合の比較

→年間で、電気使用量43.84kWhの省エネ。
CO₂削減量：15.4kg。約960円の節約。

◎さらに効果をあげるには…

- 開閉の回数を少なくする。
- 開けている時間を短くする。
- 設定温度を適切にする。
- 壁から適切な間隔で設置する。